

■ 計画地

名称：有明テニスの森公園

(昭和58年開園)

所在地：東京都江東区有明二丁目

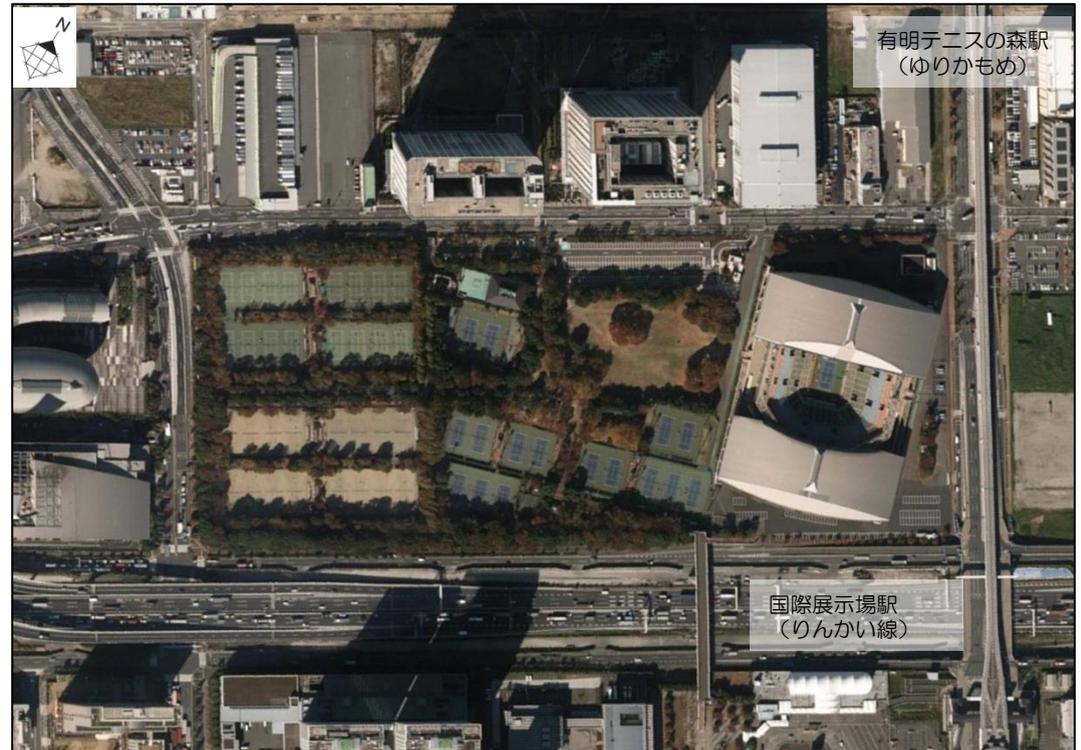
面積：約163,000m²



案内図

■ 施設概要

- ハードコート／32面
- 砂入り人工芝コート／16面
- 有明コロシウム／1棟（1万人収容）
- クラブハウス（更衣室・レストラン・会議室）
- 芝生広場



現況航空写真

設計のポイント

① 質の高い競技施設の整備

- 国内外の大規模テニス大会が快適な環境で開催可能なテニス場

② 良好な観覧環境

- 視認性に配慮した座席設定
- アクセシビリティの向上

③ 大会後の利用計画

- スポーツレクリエーション拠点の機能向上
- 緑豊かな公園施設の整備
- まちづくりへの貢献
(有明北地区まちづくりガイドラインへの対応)

④ 環境配慮

- 省エネ・再エネを考慮した設備計画
- 木材利用

⑤ コスト

- コスト管理

設計における対応

- I F基準への適合（F O P寸法など）

- 適切なサイトラインを確保した座席配置
- 車いす席の分散化・同伴者席の併設
- 付加アメニティ席の設置
- トイレの機能分散

- 観客席付きの屋外テニスコートを整備（ショーコート1）
- 屋内コートを整備（インドアコート）
- 大会後に現在のテニスコート数を確保
- 芝生広場の整備
- 敷地周囲は、歩道状空気を整備し歩行者ネットワークを強化

- 太陽熱、太陽光発電、LED照明などの導入
- インドアコートの屋根や内装に木材を採用
- 多摩産材の利用

- 建設物価の動向を踏まえた積算



大会時 配置計画（案）

■ 整備概要

【オリンピック・パラリンピックに向けた施設整備】

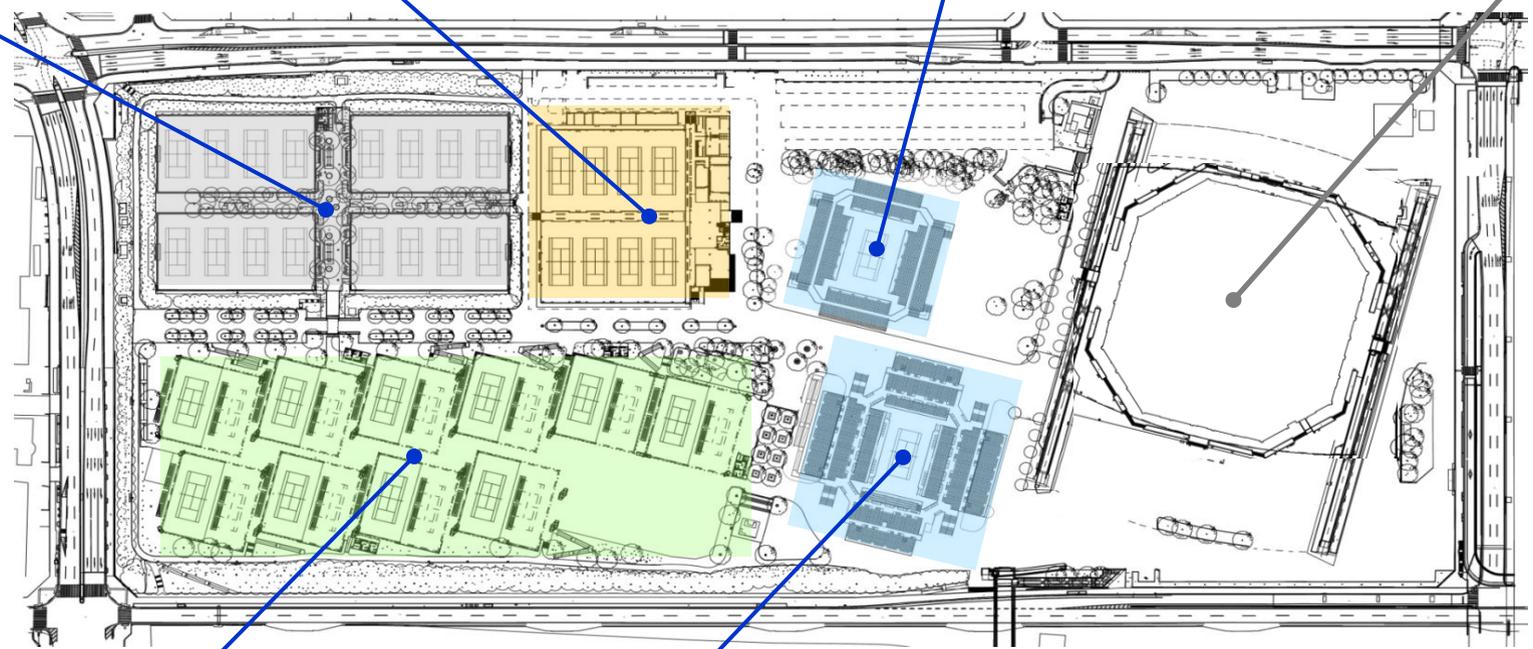
- ・ ショーコート1 観客席（恒設3,000席・仮設2,000席） 屋外テニスコート 1面
- ・ ショーコート2 観客席（仮設3,000席） 屋外テニスコート 1面
- ・ インドアコート 屋内テニスコート 8面
- ・ 屋外コート① セミハードコート 10面
- ・ 屋外コート② 練習用コート 16面

有明コロシアム
(主要施設10か年維持更新
計画に基づく改修)
・ 老朽化設備の改修
・ バリアフリー改修
・ 屋根の改修

屋外コート②

インドアコート・クラブハウス（新設）

ショーコート2（仮設）



屋外コート①

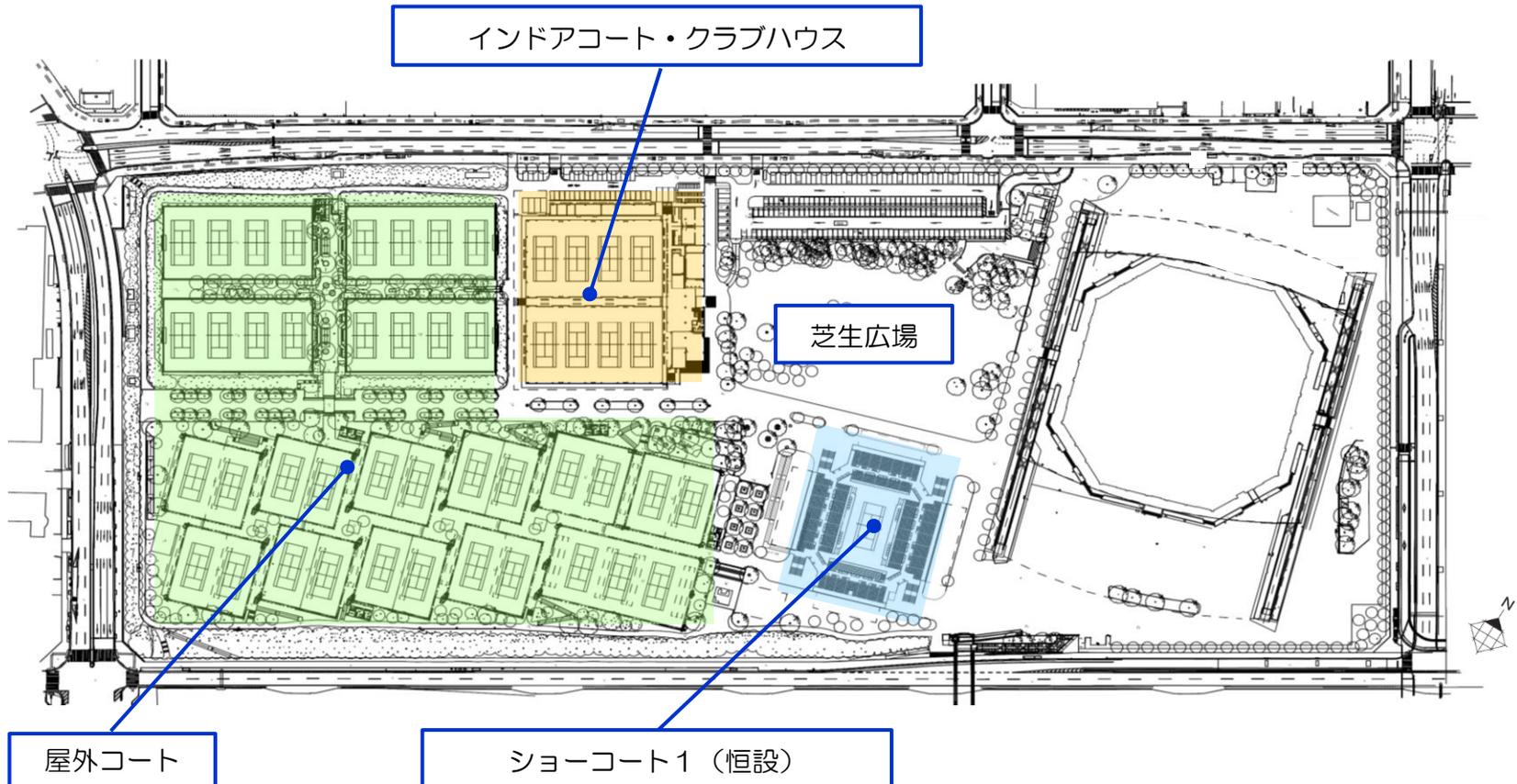
ショーコート1（恒設・仮設）

大会後 配置計画 (案)

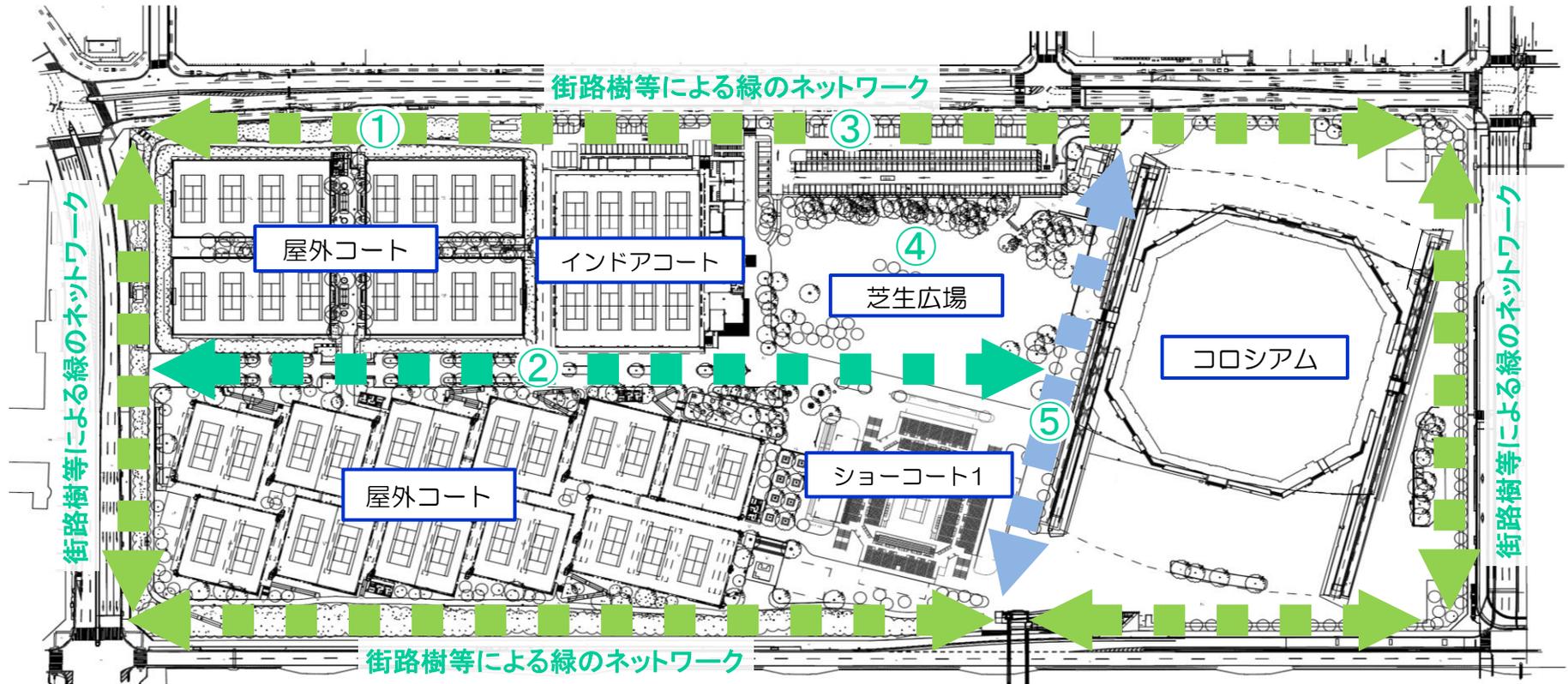
■ 整備概要

【恒久施設整備】

- ・ ショーコート1 観客席 3,000席 屋外テニスコート 1面
- ・ インドアコート 屋内テニスコート 8面
- ・ 屋外コート セミハードコート 23面
砂入り人工芝 16面



まちづくりガイドラインへの対応



① 既存樹木の保存による 広がりある緑の継承

- ・既存の樹木を保存し、豊かな緑環境を継承する。



② 緑豊かな潤いある歩行者空間

- ・既存の樹木をいかすことを基本とし、敷地を東西に結ぶ緑豊かな歩行者空間を整備する。



③ まちに風格をもたらす 快適な歩行者空間

- ・既存の樹木をいかすことを基本とし、敷地周囲に街路樹のネットワークを構築する。特に、敷地北側においては風格ある街並み形成に寄与する歩行者空間を整備する。



④ エリアの顔にふさわしい ゆとりある憩いの広場

- ・既存の芝生広場を継承し、敷地中央にゆとりある広場を整備し、エリアの顔にふさわしい人々のコミュニティの拠点を創出する。

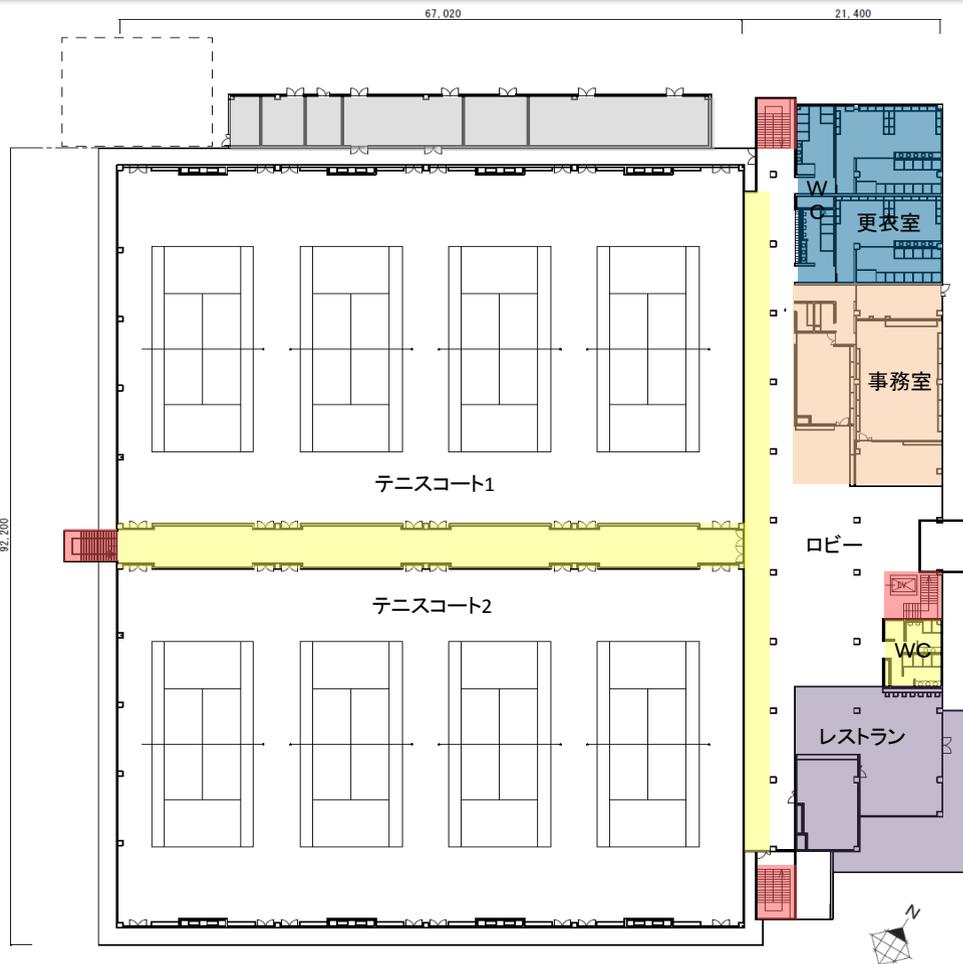


⑤ 季節感あふれる賑わいの 歩行者空間

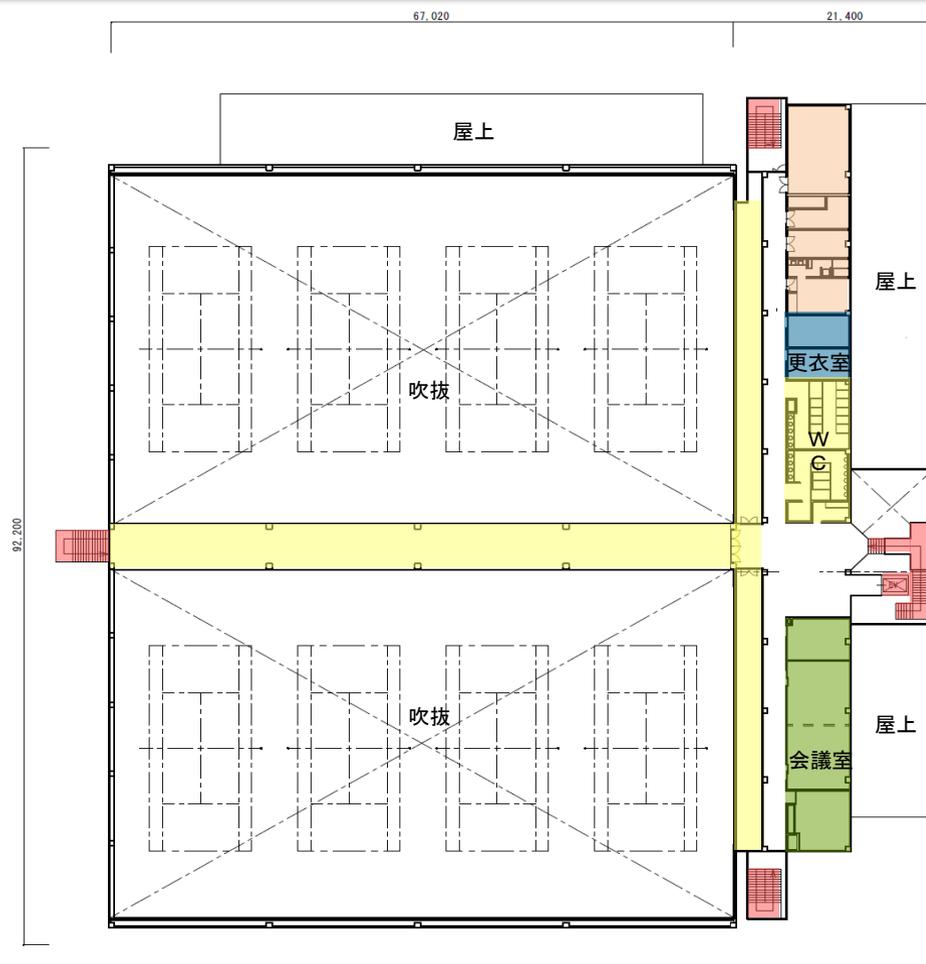
- ・シンボルロードは、周辺の緑も含めたビューコリドーの形成に配慮し、花木植栽による季節感を感じられる潤いある歩行者空間として整備する。



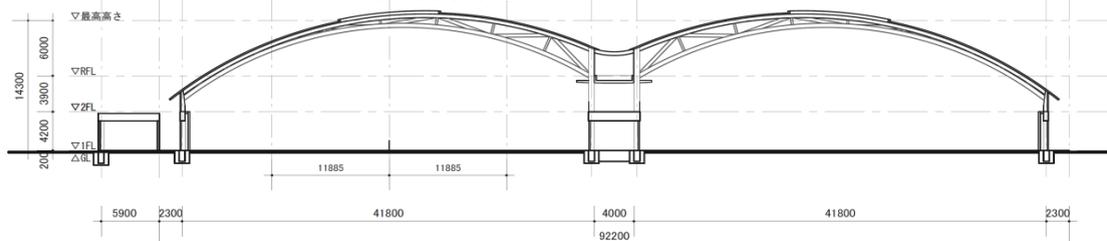
クラブハウス・インドアコート (案)



【1階平面図】



【2階平面図】



【南北断面図】

凡例

- : 観客エリア
- : 複合用途諸室
- : 階段・EV
- : 管理エリア
- : 設備エリア
- : レストラン
- : 更衣室

イメージ (案)



※ パースは大会後のイメージ (平成28年5月時点)